

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 22 週(5 月 26 日～ 6 月 1 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	10.15	(9.88)	➔	➔	↗	↑
2	A群溶連菌咽頭炎	2.26	(2.00)	↗	↑	↗	↘
3	水痘	1.26	(0.82)	↗	➔	↑	↑↑
4	咽頭結膜熱	0.76	(0.88)	➔	➔	➔	↑↑
5	突発性発しん	0.35	(0.50)	➔	↘	↑	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**↘やや減少**、**↘減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザは、定点当たりの患者報告数が流行の目安となる 1.0 を 2 週連続で下回り(今週 0.28)、流行は終息しているとみられます。ただし、小児科外来情報によると、地域的な小流行は続いているようです。

感染性胃腸炎が、このところ高いレベルで推移しています。現在の患者報告数は、例年の秋～冬にノロウイルスによる胃腸炎がピークを迎える頃の患者数に相当します。予防のため、手洗いを励行しましょう。特に食事前やトイレ後の手洗いは大切です。

これから暑くなると、こどもの夏の感染症(手足口病・ヘルパンギーナ)が流行してきます。ともに、6 月に入ると急増してくる疾患です。タオルの共用で感染することもあり、また、治った後も病原体は便中に排泄されています。元気になってもしばらくは、トイレ後の手洗いなど注意が必要です。

手洗いは、感染症予防の基本です。こまめな手洗いを心がけましょう。

◆手洗いの手順リーフレット ～厚生労働省ホームページ～

http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/link01-01_leaf02.pdf



❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

インフルエンザが中学生以上で引き続き小流行がみられる。全てB型で症状は軽く、微熱程度が続きインフルエンザと気づかず登校し感染を拡大している？

感染性胃腸炎は細菌性とウイルス性が半々で全年齢にみられる。溶連菌咽頭炎が大流行していたが、沈静化してきた。水痘の流行が保育園児で流行している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はそう多くない。

インフルエンザは見られなくなった。咽頭発赤軽度の軽症の夏風邪が多い。
 感染性胃腸炎が流行中。嘔吐が主のノロウイルス様、なかに40℃の例もある。
 ロタウイルスは今冬殆どなかった。ワクチンの効果か？
 水痘が流行中。他に A 群溶連菌感染症が少し。

南部地区(県立五條病院小児科)

感染性胃腸炎の流行が続いている。ロタウイルス胃腸炎が多いが、ノロウイルス様嘔吐症もみられる。また、咳嗽は乏しいが咽頭が高度発赤し高熱のでる咽頭炎が増加してきている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 22 週 5 月 26 日 ~ 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部			南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野			
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3		
インフルエンザ	15 (0.28)	4 (0.36)	5 (0.31)	2 (0.18)	3 (0.27)		1 (0.33)		
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2		
RSウイルス感染症	2 (0.06)			1 (0.14)	1 (0.14)				
咽頭結膜熱	26 (0.76)	5 (0.71)	7 (0.70)	4 (0.57)	8 (1.14)		2 (1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	77 (2.26)	50 (7.14)	8 (0.80)	9 (1.29)	9 (1.29)	1 (1.00)			
感染性胃腸炎	345 (10.15)	68 (9.71)	116 (11.60)	71 (10.14)	58 (8.29)	22 (22.00)	10 (5.00)		
水痘	43 (1.26)	15 (2.14)	7 (0.70)	9 (1.29)	10 (1.43)	1 (1.00)	1 (0.50)		
手足口病	5 (0.15)		2 (0.20)		3 (0.43)				
伝染性紅斑	4 (0.12)	1 (0.14)		3 (0.43)					
突発性発しん	12 (0.35)	1 (0.14)	5 (0.50)	5 (0.71)	1 (0.14)				
百日咳									
ヘルパンギーナ	7 (0.21)		5 (0.50)		2 (0.29)				
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	1 (0.14)	2 (0.20)	1 (0.14)					
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1		
急性出血性結膜炎							-		
流行性角結膜炎	4 (0.44)	2 (2.00)			2 (1.00)		-		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0		
細菌性髄膜炎							-		
無菌性髄膜炎							-		
マイコプラズマ肺炎							-		
クラミジア肺炎							-		
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)		3 (1.50)				-		

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市1、郡山4、葛城1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバー赤痢1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、葛城1) 風しん1件(奈良市1)

❖ 第 22 週のトピックス ❖

特にありません

- ◆ ワールドカップ観戦でブラジルへ渡航される方へ
<http://www.forth.go.jp/news/2013/12101510.html>

(渡航中や帰国後の注意事項について)

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男								1				1	3								6	5963
	女												2		1	1	2	3	1			9	5981
RSウイルス感染症	男			1			1															1	132
	女																					1	112
咽頭結膜熱	男		1	8		1	1	1	3													15	204
	女			5	1	2	1	1														11	163
A群溶連菌咽頭炎	男			1	4	3	3	6	3	6	3	2	2									33	395
	女			4	3	3	6	1	6	8	3	1	8		1							44	373
感染性胃腸炎	男	1	7	27	17	14	14	16	6	13	10	10	19		17							171	2295
	女		6	14	14	12	13	10	15	22	10	11	15	2	30							174	2097
水痘	男		2	5	4	4	5	4	1	1			1									26	349
	女		2	1	1	2	3	1	1	1	4		1									17	300
手足口病	男			1					1													2	8
	女				1					1												3	10
伝染性紅斑	男				1																	1	22
	女					2		1														3	29
突発性発しん	男		5	2																		7	117
	女		4	1																		5	88
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男			1	1																	2	28
	女		1			3							1									5	22
流行性耳下腺炎	男							1			1		1									3	37
	女									1												1	29
急性出血性結膜炎	男															1						3	37
	女															1	1	1				1	41
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1																			1	18
	女		2																			2	16

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〻 過去10年平均

